



2024年04月 現在

Arcserve Backup 19 for Windows Agent for Open Files

本商品は、Arcserve Backup 19 for Windowsのオプション商品です。

本商品を利用することで、アプリケーションやユーザが使用中のファイルのバックアップが可能になります。また、VSS (Volume Shadow Copy Service) 対応のアプリケーションと連携して、ファイルおよび、データセットに対するバックアップ/リストアが可能になります。

本商品は、Arcserve Backup 18.0 for Windows Agent for Open Filesの後継商品です。

- ・ サーバ

PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / パブリッククラウド

- ・ サーバ

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit) /
Windows Server 2012 R2(64-bit) / Windows Server 2012(64-bit)

1. VSS(Volume Shadow Copy Service)によるオープン中のファイルバックアップ

Windows OSのVSSと連携して、アプリケーションやユーザによってロックされているファイルや、読み取り/書き込みモードでオープンしているファイルに対する、バックアップが可能です。

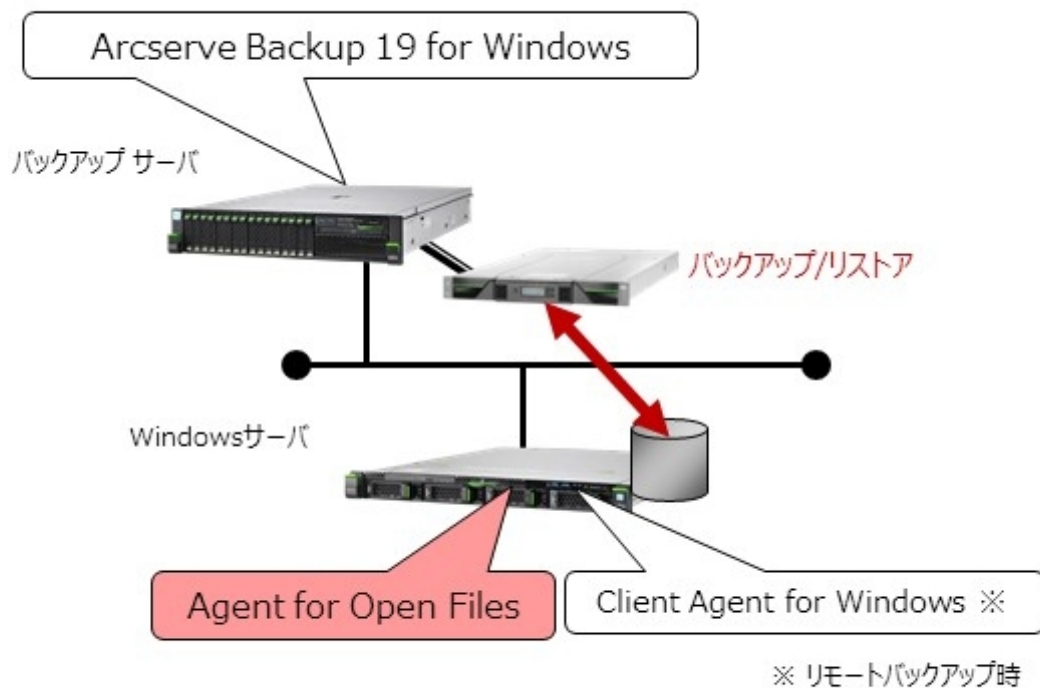
これにより、バックアップするために、そのファイルが使用中のアプリケーションを停止させる必要がありません。

(1) VSS Writerを使用したバックアップ

VSS Writerを提供しているアプリケーションと連携し、データセットに対して、Point-in-Timeバックアップ/リストア実行できます。変更は元の情報に対して行われるので、変更内容のみをバックアップするための中間シャドウコピーが作成されます。

(2) オープンファイルのバックアップ

VSSを使用し、オープン中のファイルに対してPoint-in-Timeバックアップ/リストア実行できます。変更は元の情報に対して行われるので、変更内容のみをバックアップするための中間シャドウコピーが作成されません。



新規機能

18.0 から 19の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. Arcserve Backup 19 for Windows 対応

Arcserve Backup 19 for Windows に対応しました。

2. Windows Server 2022 対応

Windows Server 2022 に対応しました。

- ・ オンラインマニュアル

- Arcserve Backup for Windows Agent for Open Files ユーザガイド (PDF)
- Arcserve Backup for Windows Microsoft Volume Shadow Copy Service ユーザガイド (PDF)

サポートバンドル商品

メディアとライセンスの他、アップグレード権（5年間）とSupportDesk（5年間）がついております。

- ・ Arcserve Backup 19 for Windows Agent for Open Files（5年間サポート付）

サポート非バンドル商品

メディアとライセンスの他、アップグレード権（1年間）がついております。

富士通のサポートが必要な場合は、別途SupportDeskをご契約ください。

- ・ Arcserve Backup 19 for Windows Agent for Open Files

1. サポートバンドル商品について

本商品には、5年間のSupportDeskをご利用いただく権利がバンドルされた「サポートバンドル商品」がございます。サポート期間は、富士通倉庫出荷日の5年後の同日を含む月末日となります。

富士通のサポートを必要とする場合は、本商品を購入ください。

(1) サポートの種類について

・ Arcserve Backupのサポートバンドル商品には、「平日サポート」、「24時間サポート」の2種類があります。

詳細は「留意事項」 - 「サポートバンドル商品の内容について」を参照ください。

・ 商品購入後に「平日サポート」から「24時間サポート」商品への変更、もしくは、「24時間サポート」から「平日サポート」商品への変更は行えません。ご注意ください。購入間違いの場合は、買い直していただく必要があります。

(2) サポートの契約について

・ 本商品にバンドルされている「SupportDesk Standard」のサポート期間満了時に、サポートを継続するには、別途、SupportDesk契約の更新が必要です。バンドルサポート終了後のサポートを手配いただくようお願いいたします。

バンドル期間以降は月額サポートを必ず切れ間なく契約する必要があります。サポート開始日は、バンドル期間終了日の翌日に設定してください。

2. 本体商品の購入方法

本商品は、サーバ1台毎に1本、購入してください。

3. 仮想環境での購入方法

Arcserve本体と同じ仮想マシン上（クラウドを含む）で使用する場合は、本商品を1本購入してください。

なお、リモートバックアップとして仮想マシンへ導入する場合には、以下の商品が対応しています。以下の商品のソフトウェアガイドを参照してください。

- ・ Arcserve Backup 19 Guest Based Virtual Machines Agent Bundle
- ・ Arcserve Backup 19 for Windows VM Agent per Host License

4. インストールプログラムについて

本商品は、ライセンスキーのみ提供されます。

インストールプログラムは、Arcserve Backup 19 for Windows製品のDVDを使用してください。

5. クラスタ環境での購入方法

クラスタ環境では各ノード毎に1本、購入してください。

6. リモートサーバで利用する場合の購入方法

本商品をリモートのWindowsサーバ上で利用する場合は、以下のClient Agentが必要です。対象サーバに応じて、別途購入してください。

- Arcserve Backup 19 Client Agent for Windows

関連ソフト

なし

Arcserve Backup 19 for Windowsに準じます。

1. Windows サーバOS (64-bit)上での動作

本商品は、以下のOS上で、64ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows Server 2012(64-bit)
- Windows Server 2012 R2(64-bit)
- Windows Server 2016(64-bit)
- Windows Server 2019(64-bit)
- Windows Server 2022(64-bit)

2. 動作要件について

本商品の動作要件は、「関連URL」に記載の「FUJITSU Software (Arcserve Backup)」から、「動作環境」を参照ください。

3. アップグレード権について

本商品には、アップグレード権が含まれています（納品日より1年間または5年間有効）。

アップグレード権の有効期間中に新バージョンがリリースされた場合、最新のソフトウェアを入手頂くことができます。

なお、本商品のアップグレード権証書は、紛失されても再発行できませんので、大切に保管してください。

4. 本商品と最新のパッチモジュールについて

本商品は、Arcserve社ではArcserve Backup 19.0商品にあたります。

本商品を使用する際、「関連URL」の「Arcserve社（技術情報）」のWebサイト内の「Arcserve Backup Patch Index」より、最新のパッチモジュールをダウンロードし、本商品をインストール後に適用することを推奨します。

5. インストールについて

プログラムのインストールは不要です。本商品で提供されるライセンスキーの登録のみ行ってください。

6. 最新の注意/制限事項について

本商品における最新の注意/制限事項については、「関連URL」の「Arcserve 社（技術情報）」のWebサイトを参照ください。

7. ライセンス登録について

本商品に同梱されている「アップグレード権証書」には、商品のライセンス登録に必要な情報が記載されています。ライセンス登録の詳細は、「関連URL」の「Arcserve 社（ライセンスキー登録）」のWebサイトで掲載されている、ライセンスキーの登録に関するドキュメントを参照ください。

また、これらの情報およびパッケージは、紛失されても再発行できませんので、大切に保管してください。

8. システムのバックアップについて

運用上停止できないサービスやアプリケーションがある環境のシステムバックアップを行う場合は、使用中のシステムファイルを確実にバックアップできるよう、本商品を購入してください。

9. バックアップ時の留意事項

(1) 本商品を使用することで、オープン中のバックアップは可能となりますが、バックアップポリシーが定義されているアプリケーションに関しては、その方針に従ってください。

(2) データベースファイル等のようなトランザクションが頻繁に行われるファイルのバックアップを行う場合は、本商品を使用せず、そのアプリケーションが定義するバックアップポリシーの方針に従ってください。

(3) ファイルへの書き込み内容をプログラムが実行されているマシン上のキャッシュメモリに入れる機能を有するアプリケーションがあり、バックアップ時にデータの整合性が失われる可能性があります。書き込み内容をキャッシュメモリに入れないよう、アプリケーション側の設定を変更してください。

10. リストア時の留意事項

オープン中のファイルに対するリストアは行えません。

11. VSSライタについて

トライアル期間中（インストール後30日）は、VSSライタがバックアップ対象として表示されます。VSSライタを使用しない場合は、バックアップ対象から除外してください。

12. VMware, Hyper-V, Linux仮想マシン機能(KVM) 仮想環境上へのAgent導入について

(1) 仮想環境上へのAgent導入は、以下の全ての条件に合致する環境に限りサポートします。

- 富士通がゲストOSとしてサポートする OS
- Arcserve社が物理環境上でAgentをサポートするOS/アプリケーション

なお、サポート範囲は物理環境上のサポートと同等とし、ゲストOS上で問題が発生した際、物理環境の再現を求める場合があります。

また、ゲストOS上でのみ発生する動作や性能低下は保証いたしません。

(2) Arcserve本体をインストールした仮想マシン上のオープンファイルをバックアップする場合は、本商品を購入してください。

(3) VMwareが提供する機能に関する留意事項は、以下の通りです。

- VMware vSphere vMotionにおける切り替え中の動作は、サポートしません。
- VMware vSphere High Availabilityにおける切り替え中の動作は、サポートしません。
- VMware vCenter Site Recovery Managerで本商品を使用する場合は、保護サイトと復旧サイトのそれぞれに本商品を導入してください。

(4) Hyper-Vが提供する機能に関する留意事項は、以下の通りです。

- ライブマイグレーションにおける切り替え中の動作は、サポートしません。
- クイックマイグレーションにおける切り替え中の動作は、サポートしません。
- フェールオーバーにおける切り替え中の動作は、サポートしません。

(5) KVMが提供する機能に関する留意事項は、以下の通りです。

- ライブマイグレーションにおける切り替え中の動作は、サポートしません。

13. FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 / FJcloud-V / for Microsoft Azure / for AWS の仮想マシン上への導入について

仮想環境上への導入は、以下の全ての条件に合致する環境に限りサポートします。

- 仮想マシンのOSが、Arcserve Backupの物理環境でサポートしているOS

なお、サポート範囲は物理環境上のサポートと同等とし、ゲストOS上で問題が発生した際、物理環境の再現を求める場合があります。

また、ゲストOS上でのみ発生する動作や性能低下は保証いたしません。

14. マルチベンダーサーバおよびパブリッククラウドのサポートについて

本商品では、富士通SupportDeskで他社機での動作をサポートいたします。

なお、サポートには条件があります。

サポート条件の詳細は、「関連URL」の「FUJITSU Software（Arcserve Backup）」内の「サービス&サポート」を参照してください。

15. Microsoft Azure Stack Hub 環境の仮想マシン上への導入について

16. サポートバンドル商品の内容について

(1) サポートの内容

サポートバンドル商品には、富士通が提供するSupportDeskサービスである「平日サポート」「24時間サポート」の2種類があります。サービス時間帯は以下の通りです。

- ・平日サポート：月曜日～金曜日 8:30～19:00(祝日および12月30日～1月3日までは除く)
- ・24時間サポート：24時間365日

(2) サポートサービスの期間

Arcserve商品に関するサポート期間は、Arcserve社に準じたサポート期間となります。このため、本商品のサポートサービス期間中にArcserve社がサポート終了した場合は、アップグレード権を行使し最新バージョンへアップグレード頂くご対応をお願いする場合があります。

なお、Arcserve社のサポート終了日から1年間は、富士通独自のサポートサービスとして、富士通内部のナレッジに基づく既存事例の検索による既存修正の提供、または回避策の提示による問題解決支援を行います。

17. 旧バージョン(18.0)との違い

本商品より、以下の環境での動作には対応していません。

- ・Windows Server 2008 R2(64-bit)
- ・Windows Server 2008(64-bit)
- ・Windows Server 2008

お客様向けURL

- **FUJITSU Software（Arcserve Backup）**
本商品の詳細情報を記載しています。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/partners/partners/arcserve/products/backup/>
- **Arcserve社（製品情報）**
本商品の詳細情報を記載しています。
<https://www.arcserve.com/jp/arcserve-tape-backup-software>
- **Arcserve社（技術情報）**
本商品の技術情報および、最新の注意/制限事項を記載しています。
<https://support.arcserve.com/s/topic/0T01J00000013phWAC/arcserve-backup?language=ja>
- **Arcserve社（ライセンスキー登録）**
Arcserve商品のライセンスキーの登録について記載しています。
<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing/>